

口は健康のもと Vol.136

齲蝕と肩こり ～原因は歯の噛み合わせ～

齲蝕（うしょく：いわゆるムシ歯）により歯以外に痛みが生じることはあまり知られていないようですが、肩こりなどとも密接な関係があります。齲蝕のある人の6%に、歯周病のある人の3%において肩に異常を感じるといわれています。なぜ齲蝕が肩こりと関係するのかといいますと、齲蝕によって歯の頭に相当する部分がなくなると歯の噛み合わせが悪くなるからです。噛んだときの顎の筋肉や関節の状態は歯の噛み合わせによって安定しているのです。歯の噛み合わせが悪くなる原因としては齲蝕や歯周病以外にも多くありますが、噛み合わせが変化すると関節や筋肉の運動に影響してしまいます。その筋肉は頭の骨と首にもつながっていますので、首や肩がこるという症状が出てきます。

齲蝕から起きている肩こりの場合、一箇所を治療して調整するだけで改善することもあります。歯周病などは口のなかのすべての歯の噛み合わせを調整しなければならない場合もあり、さまざまです。

肩こりがするからといってすべてが齲蝕や歯周病から起こることはありませんので、気がかりなことがありましたらかかりつけの歯科医師にご相談ください。



肩こり

奥羽大学歯学部附属病院
総合歯科 教授 木村 裕一

